



なすびの花

2025年度社長方針

イーエルの、2025年度が始まりました。

今年度の社長方針は、次の通りです。

ビジョン

全てのお客様に高品質な電子機器の製造サービスを提供する会社へ

方針

営業部だけでなく、製造課でも、付加価値の高い仕事に取り組み、お客様の立場で考える。

方向性

お客様の製品開発・製造パートナーとなる。

お客様の要求に応えるため、各部門が密接に連携して、案件に対応する能力を高める。

各部署に向けての活動方針も示されました。

- ◆ 営業部: 売上目標の必達
- ◆ 製造課: 品質向上・現在工数の確認
- ◆ 業務課: 購買力の具体的強化
- ◆ 資材課: 売れる工場の売れる資材課
- ◆ 検査課: 不良流出ゼロへの取り組み
- ◆ 総務課: 安全衛生と環境(管理物質)の意識定着
- ◆ 品質保証部: 製造を高付加価値にする取り組み
- ◆ 開発部: イーエルの強みになる開発へ

この方針を受け、今月には、各部署が当年度の品質環境目標を発表します。

そろそろ各部署内で、掲示したり、部署長が朝礼で伝えたりしているのではないのでしょうか。

さて、品質保証部に示されている、『高付加価値』という活動方針ですが、どの部署にも大切なことだと思っています。

私たちの部署でもよく、自分たちの業務の付加価値について考えることがありますが、なかなか難しいです。

日常業務に加えて、更に特別な強みがあると、内にも外にも、とても魅力的ですね。

私たち従業員一人一人も、自分の業務の付加価値について考え、業務の品質向上や、生産性の維持向上、そして、付加価値による自部署の魅力向上に向けて、日々の業務を慎重に、丁寧に、効率的に行っていくことが、大切です。

そして今年度も、皆さまが元気に明るく働ける職場づくりに励みましょう！

大雨や台風の季節

今年の夏は特に厳しい暑さでしたね。

長期予報によると、まだまだ残暑が続く見込みのようですが、例年だと秋と言えば、大雨や台風といった自然災害が発生しやすいです。

災害から命を守るために、私たち一人ひとりが災害に対する備えをしておくことが肝心です。

特に昨今の大雨や台風は、私たちが子供の頃の状態とは全くの別物のようで、毎年恐怖を感じるほどの大雨に何度か遭遇します。

大雨や台風の時には、増水した川のような危険な場所には近づかないこと。

そして、気象庁が発表する早期注意情報や、大雨や洪水の警報、土砂災害警戒情報をしっかりと確認して、危険度が高まったときには、命を

守る行動を早め早めにとりましょう。

自宅でも、雨風が強くなる前に、窓や雨戸をしっかり閉め、必要に応じて補強したり、風で飛ばされる危険のある植木鉢や物干し竿などは、家中へしまいましょう。

また日頃から、側溝の掃除をして水はけを良くしておく、自動車のガソリンは満タンにしておく、といった自宅避難に向けた対策も大切です。

会社には、万が一の就業中の災害時にも対応できるように、飲料水や食料などの備蓄があり、また、建物も頑丈です。

もしもの時も避難場所として安心できますね。

《休刊のごあいさつ》

2016年の創刊以来、皆様にご愛読いただいてまいりました『なすびの花』ですが、まことに勝手ながら年内をもちまして、休刊させていただきます。

9年間にわたり、ご支援いただいた皆様に心から御礼申し上げます。

「なすびの花のように必ず実を結ぶ」

そんな思いで始めた壁新聞です。

9年間の中で、作りたかったイメージがほぼ完成したと思っています。

今後また引き継ぎたいと思ってくれる人が現れたらうれしいです。